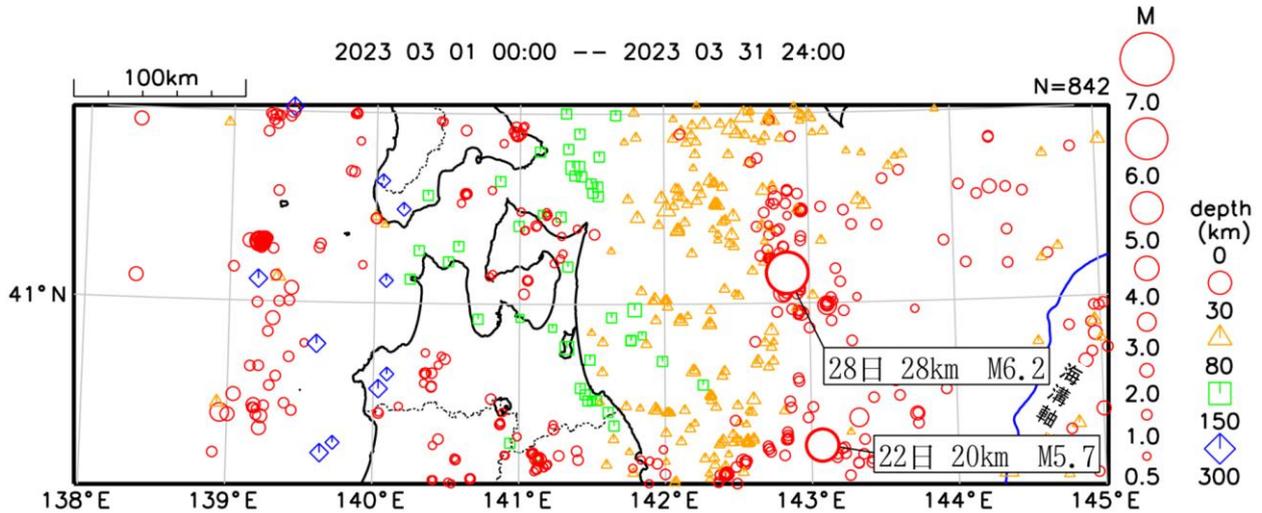


青森県月間地震概況

2023年3月

青森地方気象台

震央分布図



震央：震源（地下の岩盤破壊が最初に始まった点）の真上に向かって地表に投影した点
M（マグニチュード）：地震の規模

【3月の地震概況】

この期間、青森県とその周辺を震源とする地震の回数は842回、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は10回であった。

22日16時37分に岩手県沖の深さ20kmでM5.7の地震が発生し、岩手県、青森県で震度2を観測するなど、北海道、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県で震度2～1を観測した。県内では八戸市、野辺地町、五戸町などで震度2を観測するなど、三八上北、下北、津軽北部で震度2～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

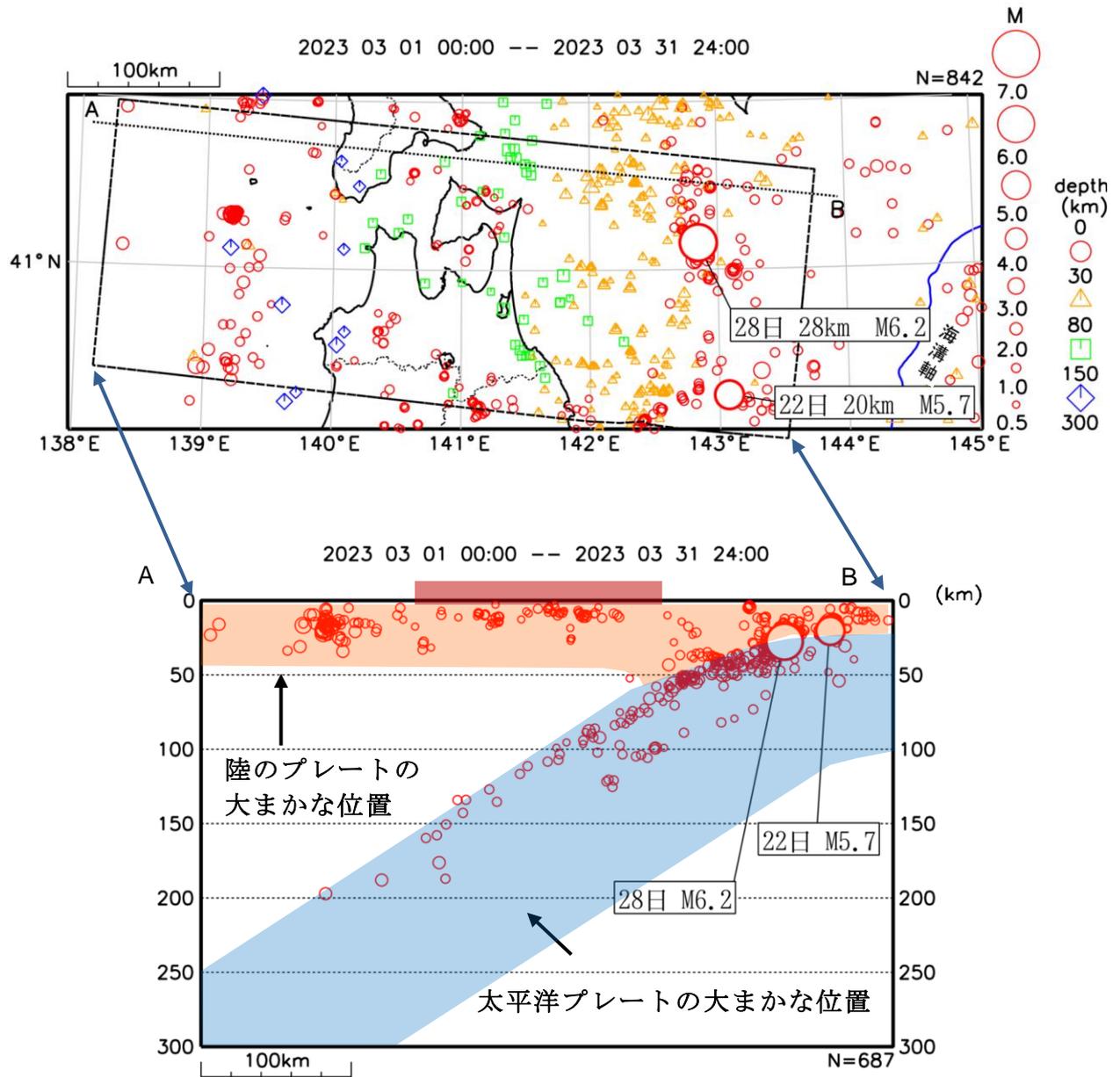
27日00時04分に宮城県沖（図の範囲外）の深さ60kmでM5.3の地震が発生し、宮城県と岩手県で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び中部地方で震度3～1を観測した。県内では南部町、階上町で震度2を観測したほか、三八上北、そして下北の一部で震度1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

28日18時18分に青森県東方沖の深さ28kmでM6.2の地震が発生し、青森県、岩手県、北海道で震度4を観測したほか、北海道、東北地方及び関東地方の一部で震度3～1を観測した。県内では平内町、野辺地町、五戸町、七戸町で震度4を観測するなど、県内の広い範囲で震度4～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。また、青森県津軽北部で長周期地震動階級1を観測した。

各地の震度の詳細については「青森県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。

地震の震源要素及び震度データは、再調査により変更することがある。

断面図（震央分布図内の破線領域内のA点からB点の断面における震源の深さ）



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域（概ね陸地から200km以遠）ほど、震源の深さに関する精度は良くない。なお、沖合の地震の震源は、実際はより浅いところのものが多いと考えられる。

青森県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2023年3月1日～2023年3月31日

発 震 時	震 央 地 名	北 緯	東 経	深 さ	規 模
各地の震度					
2023年03月07日07時24分	釧路沖	42° 20.7' N	144° 35.5' E	20km	M5.0
青森県	震度 1 : 東通村砂子又沢内*				
2023年03月11日05時12分	日高地方東部	42° 11.9' N	142° 57.5' E	49km	M4.8
青森県	震度 2 : 階上町道仏 (旧 2) * むつ市大畑町中島* 東通村砂子又沢内*				
	震度 1 : 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 十和田市西二番町* 十和田市西十二番町* 三沢市桜町 (旧) * 野辺地町野辺地* 七戸町七戸 (旧) * 七戸町森ノ上* 六戸町犬落瀬* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町上北南* 六ヶ所村尾駈 三戸町在府小路町* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町沖田面* 青森南部町苫米地* 青森南部町平* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* むつ市金曲 むつ市金谷* むつ市川内町* 大間町大間* 東通村砂子又蒲谷地 風間浦村易国間* 佐井村長後*				
2023年03月12日10時38分	青森県東方沖	41° 29.5' N	142° 00.9' E	57km	M3.4
青森県	震度 1 : 東通村砂子又沢内*				
2023年03月12日23時22分	青森県三八上北地方	40° 20.5' N	141° 14.1' E	8km	M1.4
青森県	震度 1 : 三戸町在府小路町*				
2023年03月14日05時35分	岩手県沿岸北部	39° 49.2' N	141° 43.3' E	70km	M4.0
青森県	震度 1 : 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 三沢市桜町 (旧) * 五戸町古館 青森南部町苫米地* 階上町道仏 (旧 2) *				
2023年03月21日06時28分	日高地方東部	42° 21.7' N	143° 01.0' E	74km	M4.1
青森県	震度 1 : 東通村砂子又沢内*				
2023年03月22日16時37分	岩手県沖	40° 15.0' N	143° 04.3' E	20km	M5.7
青森県	震度 2 : 八戸市南郷* 野辺地町野辺地* 七戸町森ノ上* 六戸町犬落瀬* 東北町上北南* 三戸町在府小路町* 五戸町古館 青森南部町苫米地* 青森南部町平* 階上町道仏* おいらせ町中下田*				
	震度 1 : 青森市花園 青森市中央* 五所川原市敷島町* 平内町東田沢* つがる市稲垣町* 八戸市湊町 八戸市内丸* 十和田市西二番町* 十和田市西十二番町* 十和田市奥瀬* 三沢市桜町* 七戸町七戸* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村尾駈 五戸町倉石中市* 田子町田子* 青森南部町沖田面* 新郷村戸来* おいらせ町上明堂* むつ市金曲 むつ市金谷* むつ市大畑町中島* むつ市川内町* むつ市脇野沢* 東通村砂子又蒲谷地 東通村砂子又沢内*				
2023年03月26日23時33分	宮城県沖	38° 18.3' N	141° 36.2' E	59km	M4.5
青森県	震度 1 : 階上町道仏*				
2023年03月27日00時04分	宮城県沖	38° 18.4' N	141° 36.9' E	60km	M5.3
青森県	震度 2 : 青森南部町苫米地* 階上町道仏*				
	震度 1 : 八戸市湊町 八戸市内丸* 十和田市西二番町* 十和田市西十二番町* 三沢市桜町* 野辺地町野辺地* 七戸町森ノ上* 七戸町七戸* 六戸町犬落瀬* 東北町上北南* 三戸町在府小路町* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 田子町田子* 青森南部町平* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* 東通村砂子又沢内*				

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2023年03月28日18時18分	青森県東方沖	41° 09.5' N	142° 50.9' E	28km	M6.2
青森県	震度4	：平内町小湊 野辺地町田狭沢* 野辺地町野辺地* 七戸町森ノ上* 五戸町古館 五戸町倉石中市*			
	震度3	：青森市花園 青森市中央* 青森市浪岡* 五所川原市栄町 五所川原市敷島町* 五所川原市金木町* 平内町東田沢* 蓬田村蓬田* 板柳町板柳* 鶴田町鶴田* つがる市柏* つがる市稲垣町* 中泊町中里* 藤崎町西豊田* 藤崎町水木* 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 十和田市西十二番町* 三沢市桜町* 七戸町七戸* 六戸町犬落瀬* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町上北南* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村尾駈 三戸町在府小路町* 青森南部町沖田面* 青森南部町苔米地* 青森南部町平* 階上町道仏* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* むつ市金曲 むつ市金谷* むつ市大畑町中島* むつ市川内町* むつ市脇野沢* 東通村砂子又蒲谷地 東通村砂子又沢内*			
	震度2	：五所川原市太田 五所川原市相内* 今別町今別* つがる市森田町* 外ヶ浜町平館* 外ヶ浜町三厩* 中泊町小泊* 弘前市和田町 弘前市弥生 弘前市城東中央* 弘前市賀田* 弘前市五所* 黒石市市ノ町* 鱒ヶ沢町舞戸町鳴戸 鱒ヶ沢町舞戸町小夜* 深浦町長慶平 深浦町深浦岡町 深浦町深浦中沢* 西目屋村田代* 田舎館村田舎館* 平川市猿賀* 平川市柏木町* 八戸市島守 十和田市西二番町* 十和田市奥瀬* 七戸町北天間館 六ヶ所村出戸 田子町田子* 新郷村戸来* むつ市大畑町奥薬研 大間町大間* 東通村尻屋* 東通村白糠* 風間浦村易国間* 佐井村長後*			
	震度1	：大鰐町大鰐* 平川市碓ヶ関*			

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

各地の震度は青森県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

「青森県月間地震概況」利用の手引き

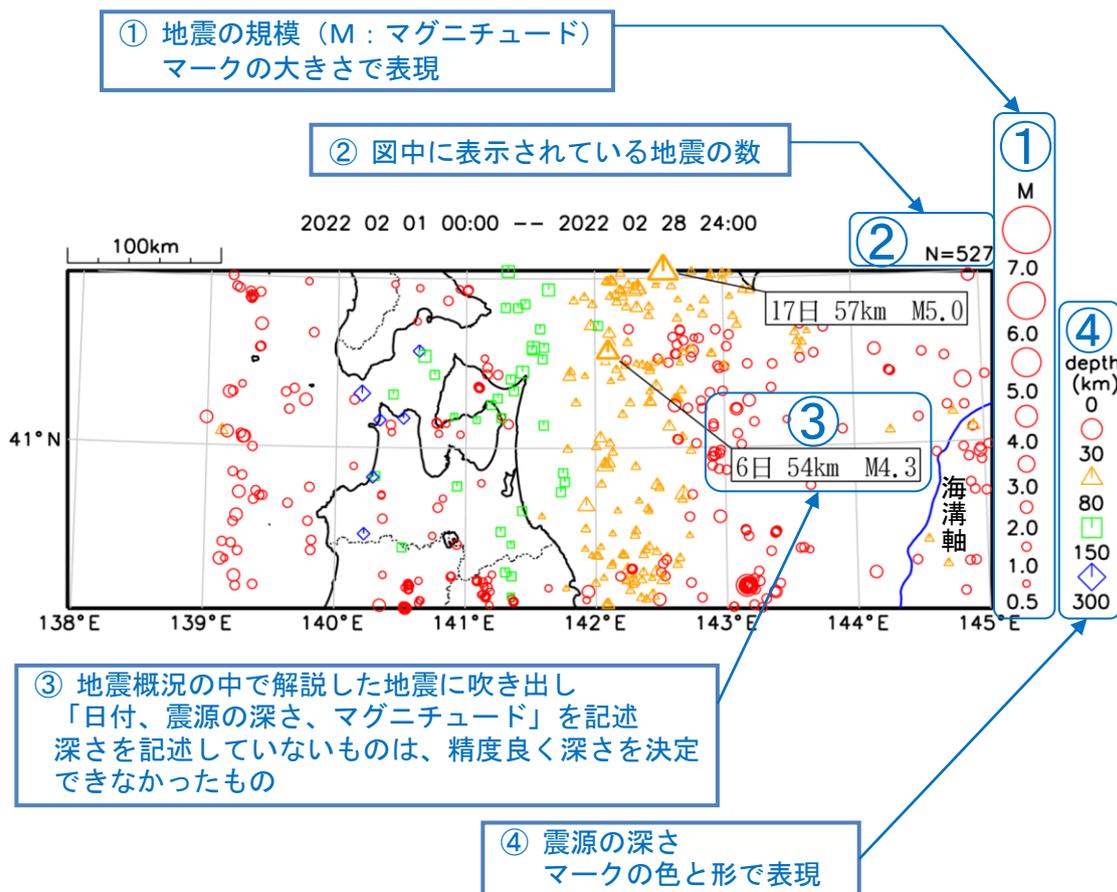
青森県月間地震概況をご覧頂きありがとうございます。新年度に入り、はじめてこの資料をご覧になる方もいるかと思しますので、今月号は「青森県月間地震概況」の利用について説明します。

○「青森県月間地震概況」

1ヶ月間に青森県周辺で発生した地震について「震央分布図」、「地震概況」、「断面図」、「震度1以上を観測した地震の表」にまとめたものです。また「防災メモ」では、地震や津波、火山に関する知識や気象庁の業務について紹介しています。「青森県月間地震概況」は月1回発行し、青森地方気象台のホームページで公開しています。

1 震央分布図

震央とは、震源（地下の岩盤破壊が最初に始まった点）の真上に向かって地表に投影した点で、震央の位置を地図上にマークで表したものが震央分布図です。マークの大きさによって「地震の規模（M：マグニチュード）」を、色と形によって「震源の深さ」を表現しています。太平洋沖の「海溝軸」と記載されている青い曲線は、日本海溝を表しています。この図から、どこでどのような規模の地震が発生したのか活動状況がわかります。

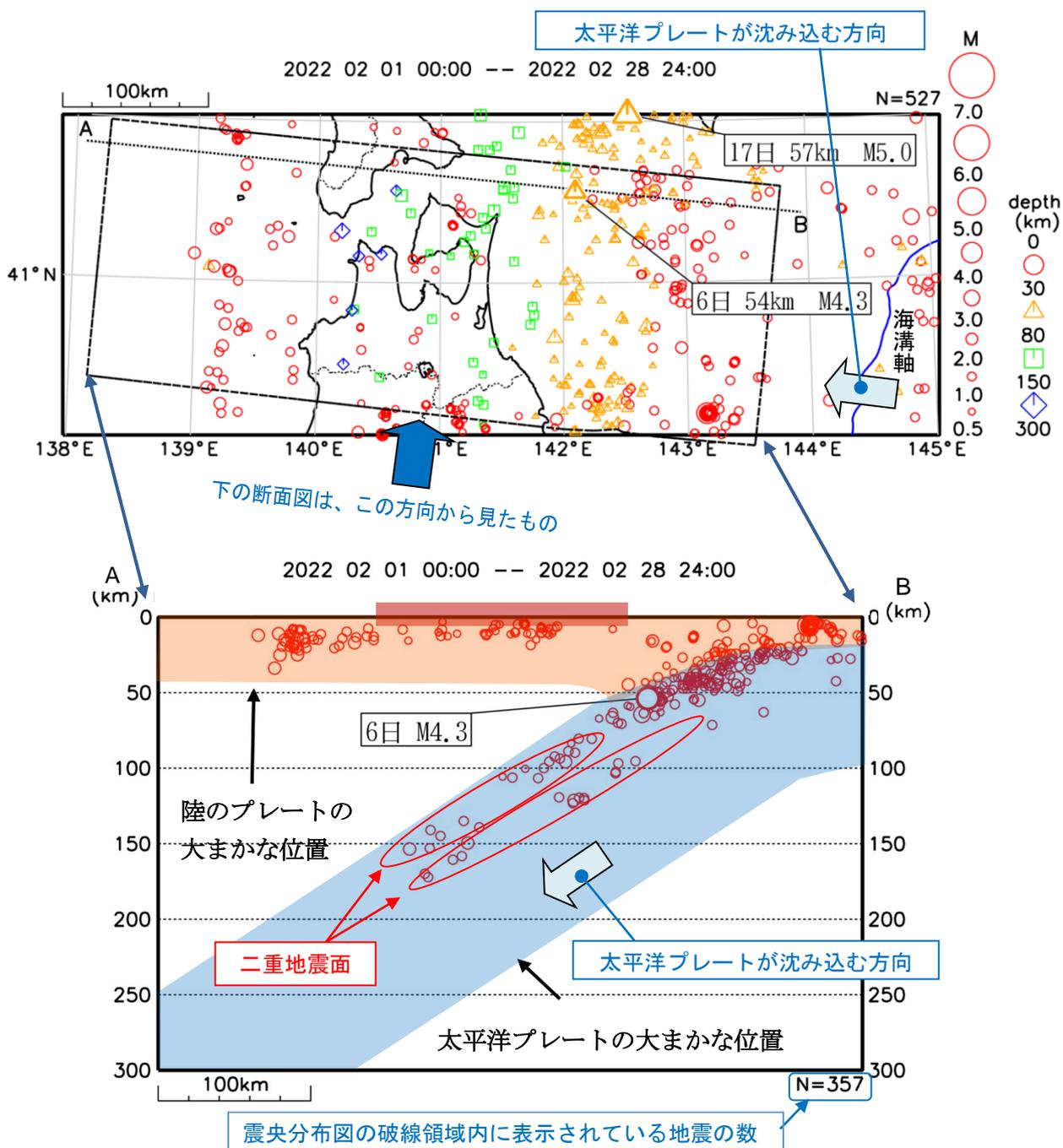


2 地震概況

その月に注目した地震について、震央地名、震源の深さ、マグニチュードや各地の震度等の概略を記載しています。また、精度良く震源を決定できたものについては、地震の発生場所（プレート境界、プレート内部、地殻内など）も記載します。

3 断面図

震央分布図の破線領域内においてA点とB点を結ぶ線を断面として震源を投影し、地震の発生した深さの分布を表示したものが断面図です。投影面を単純に東西方向ではなく斜めにしているのは、太平洋プレートが陸のプレートの下に沈み込んでいく方向に沿うように設定しているためです。こうすることにより、太平洋プレートの沈み込みに沿って地震が発生している様子や、沈み込んでいく過程で震源が2層になっている様子（二重地震面と呼んでいます）が明瞭に表示される効果があります。また、震央分布図と断面図を一対一で表示して、地震発生状況を把握しやすいようにしています。



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域（概ね陸地から 200km 以遠）ほど、震源の深さに関する精度は良くない。

なお、沖合の地震の震源は、実際はより浅いところのことが多いと考えられる。

4 青森県で震度 1 以上を観測した地震の表

青森県内の震度観測点 89 地点（気象庁 18、自治体 56、防災科学技術研究所 15）で、震度 1 以上を観測した地震の一覧表です。地震の発生時刻、震央地名、緯度・経度、震源の深さ、地震の規模および観測した震度と観測地点名を表記しています。

5 防災メモ

地震や津波、火山に関する知識や気象庁の地震火山業務等について解説や紹介をしています。

青森地方気象台ホームページ

<https://www.data.jma.go.jp/aomori/earthquake/commentary.html>

* : こちらに「青森県月間地震概況」の資料を掲載しています。